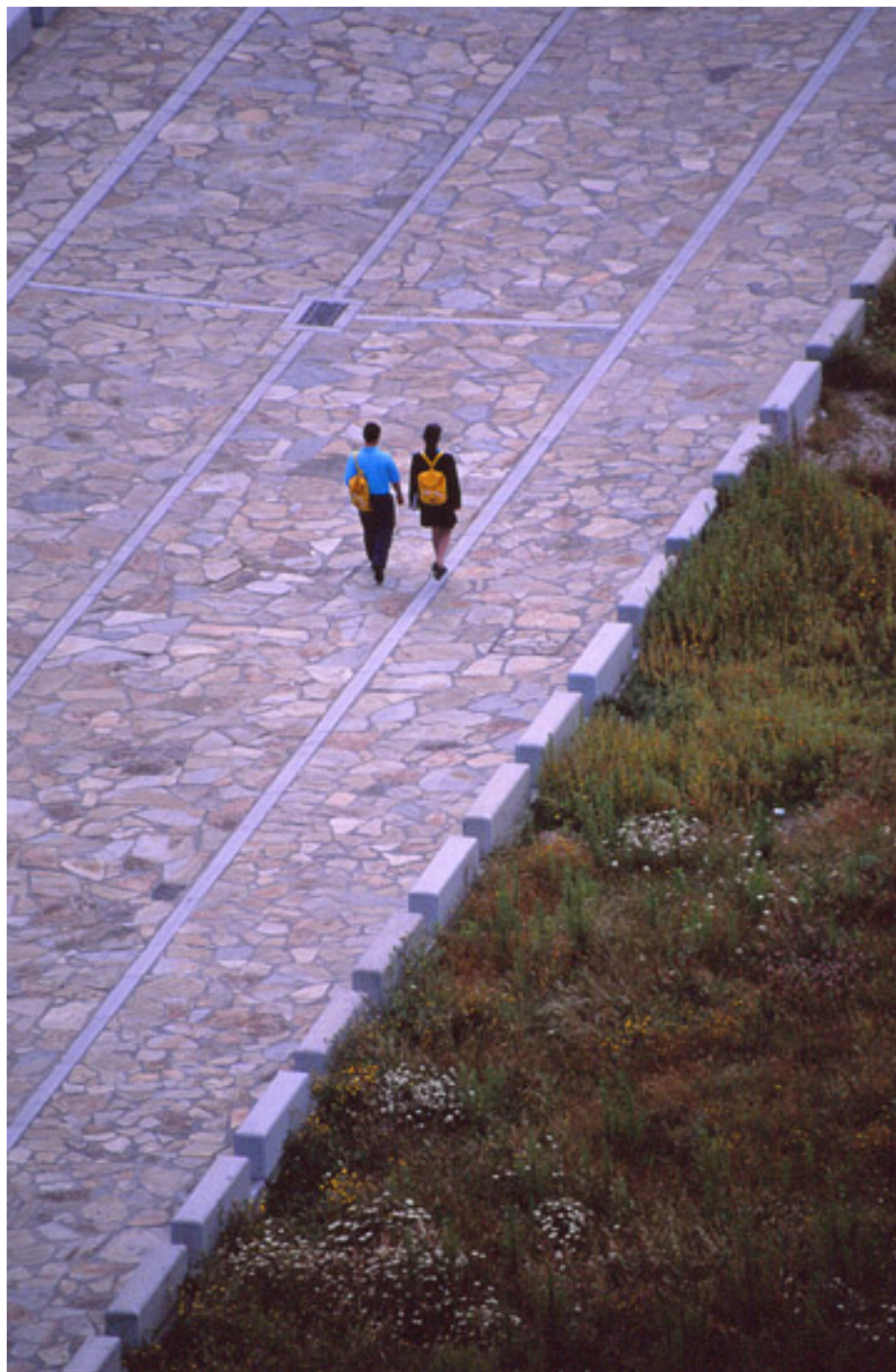


迎古夢旅 4582 : **ポルトガル・素敵なカップル** P121



カップルか、どうか分からないが、
姿勢といい、歩きのスピードといい、一糸乱れぬ歩行リズム。私の目に止まった。
顔は分からないが、思わず、面白く感じたのか、即座に画像記録。
何を感じて、何を思っただか、分からない。
勝手な想像だが、旅人？ ポルトガル人だろうか。ふと、そんなことが思い浮かんだ。
人生、いい時も、そうでない時もある。
人生の、いい時なのだと思う。素敵な人生を送られることを願った。

この視点から、左は、大海原。

アンデルセンの名言ではないが、「**旅は、精神の若返りの泉だ**」
出会いや、自然から、エネルギーをもらった。

ひとり旅の魅力に、とりつかれてしまった。50歳からの大変身。よかったか、悪かったか、
そんな考え方や、価値観ではない。学生時代からの夢の一つ。
いろいろ他に、選択肢はあっただろうが、何も考えず、一定期間、猪突猛進。
スキ、ヤルキ、コンキ、ゲンキ。運にも助けられた。

この眼下の2人の、行き末は、
こじつけでなく、ふと、人生の反省を兼ねて、思ったのかもしれない。
こうした旅のスタイルでは、不思議なことが、いろいろ起こる。

この後、海岸線にアクセス。
私も、私の選んだ道を、紆余曲折、試練があるだろうが、突き進むのみ。
先ことは分からないが、今は、このひとり旅に全力投球。